

災害に強い企業体質を構築し会社と社員と地域と共に生きる



有限会社雨宮オートボディーサービス

業種	所在地	代表者名
自動車整備工場	甲斐市	雨宮 淳市
設立年月	従業員数	
昭和32年6月	5名(令和6年7月時点)	
ホームページ		
https://amemiya-autobody.com/		

1 会社・事業の概要

創業：昭和32年6月 法人成/平成8年4月先代の雨宮孝氏が自動車整備業を起業した。

代表取締役：雨宮淳市 自動車販売会社に就職後、20歳で専従者になった

取扱いサービス：钣金・塗装・自動車販売・一般整備・車検・コーティング・保険

2 計画策定のきっかけ

近年、日本は地震、台風、豪雨などの災害が頻発し、社会インフラに大きな被害をもたらしている。また、アフターコロナを含む新しい時代の変化に柔軟に対応できる経営基盤が求められており、災害に強い企業体質の構築を目指していた。さらに、当社は、各自動車メーカー等から認定や指定を受けており、自動車分解整備事業認証を受け、数多くの取引先から厚い信頼の元で受注しているため、一人1台の車社会である地域の交通インフラに大きな支障をきたさないよう、迅速な対応が求められている。

3 計画策定の取組について

事業所の建物は、新耐震基準を満たしており、地震の揺れによる建物自体への直接被害は軽減されます。一方で、停電が発生した場合には、設備が一時的に停止する可能性がある。また、揺れにより自動車整備用の機器が損傷、配管の配線類が断裂する恐れがある。そのため損害を受けた設備や預かっている車両を修理する可能性があるため、事業活動に与える影響として、整備作業場の全部または、一部停止などが想定される。

復旧にあたり、資金繰りについては、設備の稼働停止や営業停止、従業員の出勤率低下によって営業収入が十分に得られないことで、運転資金がひっ迫するおそれがある。また設備や建物に被害が生じる場合にあっては、復旧費用が必要となる。円滑な資金調達ができなければ、運転資金が枯渇し、復旧費用の捻出ができなくなることが想定されるが、日頃より、地域の金融機関や商工会との連携(良好な関係)ができているため、資金調達には早めに対処できる。

計画を策定するには人材・時間・資金を要することは、また情報の収集に時間をかけなくてはならないことを危惧されており、外部のコンサルに頼むことも検討したが、商工会の担当者と何度も時間をかけてヒアリングを行ったことで、策定することが可能となった。

4 計画に基づく実施状況

- ・計画の推進及び訓練・教育については、事業主(代表取締役)の指揮の下、実施する。毎年9月を目処に、全員参加で防災・減災訓練を実施する。実態に則した計画となるように、年1回(9月を予定)計画の見直しを実行する。
- ・損保会社と契約内容の見直しをして検討している。(補償内容を厚くしたいが保険料が比例して高くなるため)
- ・消火器や誘導灯の定期的な点検を行っている。

5 計画策定の効果

- ・いざ災害発生した時、緊急事態における連絡体制や意思決定、復旧体制などが明確されることで迅速かつ適切な対応が可能となった。また、緊急災害訓練の実施を通じて、従業員の危機対応能力が向上し、組織全体として危機管理の強化することができた。
- ・会社が従業員のために安全と事業を継続できることに配慮していることを実感し、安心感と士気が向上し、責任感をもって行動していることがお客様や、取引先にも伝わっている。
- ・事業所内の業務フローや情報の流れなどを整理、分析することで、業務プロセスの改善につながり、従業員のコミュニケーション能力が向上することで、業務全体の効率が向上した。
- ・事業所内の業務フローや情報の流れなどを整理、分析することで、業務プロセスの改善につながり、従業員のコミュニケーション能力が向上することで、業務全体の効率が向上した。

6 今後の取り組み

リスクの優先順位を見直し、それに基づいた対応策の更新をしていく。また、従業員に対して、定期的な訓練を実施し、緊急時の対応能力を向上させていく。

7 計画を策定した感想

事業内容や組織体制について各部署のヒアリングを行い、また業務プロセスなどの分析も行うことで、自社の経営状況も同時に見直すことができた。その結果、会社全体の目指す方向性が明確になった。



水上 朋哉（整備・钣金担当）
先輩からいろいろ教わりながら、日々自己研鑽をしています。これからが楽しみな新人です。（2級ディーゼル、ガソリン2級整備士 検査員）

仲島 真奈美
会社のムードメーカーで、見積もりから事務全般までしっかりこなす頑張り屋さん。
皆様からのご相談窓口をしています。



8 計画策定を検討されている事業者に対してのアドバイス、メッセージ

自社の将来性を見据え、新しいことに挑戦して欲しい。

9 策定支援機関から一言

計画策定中に事業承継の相談も同時進行していたため、ローカルベンチマークを活用した詳細な財務分析を行いながらアドバイスや支援をさせていただきました。

（甲斐市商工会 経営支援課 広瀬）

